

スコットホール パイプオルガン貸出規定

※パイプオルガン利用申し込みは、利用日から 1 か月前までにおこなってください。それより直近でのご利用希望の場合は、別途ご相談ください。

スコットホール講堂のパイプオルガンのご使用を希望される主催者の方は、下記をよくお読みいただき、早稲田奉仕園セミナーハウス HP より「公演計画書」および「パイプオルガン使用申請書」をご提出ください。

前提…パイプオルガン利用申し込みは、利用日の 1 か月前までにおこなってください。

(1) ご利用の流れ ホール利用の申し込みとオルガン使用の申し込みが必要となります
パイプオルガンは日本基督教団早稲田教会の所有につき、パイプオルガンの使用には当教会の許可が必要となります。審査には「パイプオルガン使用申請書」の提出から 1 週間程度かかります。審査によりご利用いただけないこともございますので、ご了承ください

セミナー予約サイトにて予約申請後、A)公演計画書・B)パイプオルガン使用申請書の提出

↓

セミナーハウス・早稲田教会の審査…1 週間程度お時間がかかります

↓

セミナーハウスより使用可否のご連絡(メール)

(2)演奏者について

パイプオルガンの演奏は、楽器の特性からオルガンに対する専門的な知識を必要とします。下記基準を設けております。

- ① 国内外の教育機関において、パイプオルガンに関する専門的教育を一定期間修めた者
- ② 国内外の教育機関において、パイプオルガンに関する専門的教育を受けている学生
- ③ 早稲田奉仕園が主催するパイプオルガン講座受講修了生
- ④ 早稲田教会が認めた者)

※②～④の場合は、指導責任者または早稲田教会が認めた者がパイプオルガン使用時に立ち会うことが条件となります。

(3)使用目的、演奏内容について

当パイプオルガンの様式・構造上の特徴を十分に理解し、それに適した使用目的、選曲による内容であることが前提となります。

- ① レッスン・発表会としての使用

オルガン指導者が主催するオルガンレッスン等でのご利用はお断りしております。但し、オルガン学習者のための発表会等でのご利用はいただけます。

オルガン学習者側が講師を招聘してレッスンを受けるための利用はご相談ください。

- ② 個人練習のための貸し出しはしておりません。
- ③ クラスタ奏法および特殊な演奏法を必要とする楽曲の演奏は、条件付きになる場合があります

(4)利用料金

- ① コンサート利用
ホール使用料(規定通り)+オルガン使用料 30,000 円
- ② 上記コンサートのリハーサル使用(平日 3 時間以内を原則とする)
ホール使用料(規定通り)+オルガン使用料 12,000 円
- ③ 礼拝・式典等での使用
ホール使用料(規定通り)+オルガン使用料 12,000 円
- ④ 発表会等での使用
ホール使用料(規定通り)+オルガン使用料 12,000 円
- ⑤ その他
利用内容により応相談

(5)調律等

使用に際しては「リード管調律及び専門技術者による公演立ち会い」をお勧めしております。詳しくは別紙「パイプオルガン貸出に伴う調律および調整料金」をお読み下さい。

- ① お申し込みの場合は、下記の指定業者に公演日の30日前までに直接ご依頼下さい。(調律が入る場合には、早稲田奉仕園セミナーハウスにもその旨お知らせください。)
- ② ホール利用お申し込みの際には調律の時間も含めて予約して下さい。ホール利用料金及びパイプオルガン利用料金には、指定業者の経費は含まれておりません。

株式会社 望月オルガン

TEL 090-7422-8941

E-mail mochizukiich@gmail.com

(6)注意・禁止事項

- ① オルガンの利用に関する一切の責任者は、「お申込者」となります。
- ② 「パイプオルガン使用申請書」記載の内容によらずパイプオルガンを使用することはできません。使用許可後、記載内容に変更があるときは、速やかにご連絡ください。場合によ

っては、申請書の再提出をお願いすることがあります。

- ③ オルガンの試奏はできません。
- ④ ご利用の前に、必ず別紙「オルガンをご使用される方へ」をお読みください。マニュアルに従わず、乱雑な取り扱いをされたと判断した場合、使用許可を取り消させて頂く場合があります。その際の施設使用料およびパイプオルガン使用料の払い戻しには一切応じません。
- ⑤ 指定業者以外の者がパイプオルガンの調律、調整を行うことはできません。
- ⑥ 利用者の故意または過失により、パイプオルガンに破損や故障が生じた場合、報告書を提出して頂くと同時に、その修理にかかる一切の費用をご負担して頂きます。
- ⑦ 前記⑥により、それ以降に予定されている利用者に支障をきたした場合は、損害賠償を請求する場合があります。